

社会福祉法人 広島県肢体障害者連合会  
セルプ宇品 季刊紙

# minato ujina

— みなとうじな —



minato ujina  
みなとうじな

二〇二三年春号 通巻第五十八号 発行/社会福祉法人広島県肢体障害者連合会 セルプ宇品(二〇二三年五月)  
〒七三四〇〇〇三 広島市南区宇品東六丁目一番二〇号 電話/〇八二一五三二一〇八二一 FAX/〇八二一五四一三四一〇

## CONTENTS

- 表彰について ..... 1
- お茶会(デザートバイキング)について ... 2
- 自衛消防訓練に参加して ..... 2
- 皮膚科往診の終了について ..... 3
- 競輪の補助金を受けて自動水栓装置を設置しました ..... 3
- 非常食の購入について ..... 4
- 助成を受け冊子を作りました ... 4
- グリーンロード中止 ..... 4
- 後援会・保護者会収支決算書 ... 4
- 編集後記 ..... 4

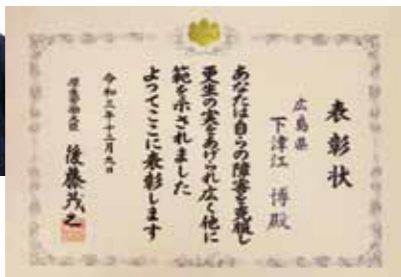


## 表彰について

この度、当法人監事の下津江博氏が厚生労働大臣表彰を受賞されました。

10代で障害者スポーツの国内外の大会で、メダルを獲得。1964年11月、東京パラリンピックの第2部(国内大会)に出場。県選手団11人で唯一の高校生。陸上と競泳で計3個のメダルを獲得されました。

6歳の時に自宅のコタツで左足に大ヤケドを負い、膝関節から下を切断。義足生活となり、患部が痛み、最初は上手く歩けず、義足を投げる事もあったそうです。只負けず嫌いの性格。小学校に入って次第に慣れると、友達と校庭を走り回ったりドッジボールをしたり、近くの山や川で遊べるようになりました。当時は障害者への社会の理解が乏しかったそうですが、友人や地域の支えがあり、差別やイジメも一切受ける事なく、おかげで友達との日常の交流の中で体が鍛え



られたと感謝の思いを語られていました。  
社会人として定年まで勤め上げられ、現在は安芸高田市身体障害者福祉協会の会長としても活躍されています。  
これまでの自立更正を評し、表彰されたことに心よりお祝い申し上げます。

## 非常食の購入について

今まで非常食は賞味期限が短く、あつという間に期限切れになっていました。そこで、今回ちょうど入れ替え時期となり、職員間で検討し、いろいろ調べ25年保存可能な非常食を選ぶことになりました。1年あたりのコストを考えるとかなりお安くなられておりましたが、1度に購入すると通常の5年保存の非常食と比較すると割高となってしまいました。  
そこで、保護者会、職員親睦会からたくさんのご支援を頂き、非常食を購入することが出来ました。本当にありがとうございます。私は退職していると思いますが、どうか自然災害が起きず、25年後に非常食をみんなで食べることが出来ることを願っております。  
(木村ひ)



## 助成を受け冊子を作りました

広島県共同募金会から助成を受け「障害のある人びとの福祉」という冊子を製本致しました。  
この冊子の内容は、障害者福祉に関する制度やサービス、相談窓口や施設などをまとめたものです。1冊持っておくと、福祉サービスの概要を知りたい時などに重宝します。  
広島県のホームページからも閲覧できますが、頁数が多いため、冊子の方が読みやすくなっています。  
数に限りがありますが、ご希望の方には贈呈いたしますので、お気軽にお問い合わせください。  
(小谷)



## グリーンロード中止

当初、令和4年2月26日にベイシティグリーンロード(合同の地域清掃)を開催する予定でしたが、まん延防止措置期間が延長となり、開催を見送る運びとなりました。また次回よろしく願います。  
(木村ひ)

収入	金額(円)	支出	金額(円)
前年度繰越金	1,059,476	郵便振替口座手数料・郵送通知料	8,313
受取利息	8	みなとうじな・通知書類送料	15,600
3年度会費	235,000	クリスマス会費用	99,831
寄附金	20,000		
収入合計	1,314,484	支出合計	123,744
		次年度繰越	1,190,740

## 編集後記

当施設のアジサイが色づき始め、天気の良い日はとても清々しい季節となりました。最近、朝起きたら1分間の背伸びと深呼吸をしております。両手を組んだら息を吐きながらゆっくり、じわじわと上に伸ばします。深呼吸し上体を伸ばしながら、左右に無理なくゆっくり伸ばすだけで、とても心地よくなります。最近はスマホ、パソコンなどの影響で気づけば丸1日肩周りを大きく動かすことはないと思います。朝にすると新陳代謝もアップし、私自身最近2kg程痩せました。是非お試しあれ。(木村ひ)



### お茶会(デザートバイキング)について

令和4年2月22日(火)にデザートバイキングと、一・二・三月生まれのご利用者の方達の誕生日もお祝いしました。

今回のデザートバイキングのメニューは、コンビニスイーツで、3種類の中からお好みの物を選んでいただきました。

みなさんはコンビニスイーツを食べられる機会がありませんでしょうか？お手頃な価格なのにとてもおいしく食べやすく、コンビニに行くといついつい手に取ってしまいます。種類も多く、季節によって新製品もよく出るのでも楽しみになります。ご利用者も、「おいしかったよ。」「あっちの方がおいしそうだったよ。」「色々感想を言って下さいました。」

感染予防対策としても清潔に提供し、食べて頂くことができます。たので良かったと思っています。

今後もデザートバイキングでは工夫したメニューが提供できるように考えています。



(谷所)

### 自衛消防訓練に参加して

令和4年3月15日に自衛消防訓練を実施しました。福祉施設等では、年二回の自衛消防訓練の実施が義務付けられており、今回は「平日中の火災」を想定した訓練でした。南消防署より1名職員に来て頂き、消防対応職員について回り、消火動作や通報、避難誘導などを確認して頂きました。出火場所を「厨房」と想定し、今回は委託先の調理スタッフの方も参加し一体的な訓練となりました。ご利用者さんは、避難放送や職員の指示に従い慌てず、口元にハンカチを当てたりしながら落ち着いて行動する事ができました。私は初期消火を担当しましたが、実際のベルの音を聞くと緊張感が増し、目の前の事に慌て「今、自分が何をしないといけないのか。」という冷静さが必要である事を改めて感じました。訓練を通して、緊急時にお互いが声を掛けながら連携し、それぞれが自分の役割を意識し、スムーズな対応が取れるよう体制を図っていききたいと思います。



(西本)

### 皮膚科往診の終了について

稲田皮膚科の閉院に伴い、3月24日をもって稲田修一先生の往診も終了となりました。

先生は15年以上前から毎週往診に来てくださっていました。

先生の処方して下さる薬を塗っている時、いつの間にか「あ、治ったね」と、皮膚がきれいになっていきました。

水虫を始めとする感染症や皮膚炎は集団生活をされている利用者さんにとって、かきやすい病気です。痛みやかゆみは大変苦痛ですし、生活の質を落とすことにつながります。

これからは地域の病院へ受診することにしますが、先生に教えて頂いた知識やケアを今後にかかしていきたいと思っています。

患者さん思いで、やさしくて仕事一筋！熱い思いを胸に秘めたすてきな稲田先生。長い間本当にありがとうございました。

(石野)



### 競輪の補助金を受けて自動水栓装置を設置しました

令和3年11月5日付で公益財団法人JKA様より競輪公益資金による助成金九八三、〇〇〇円をいただきました。今回の補助事業は新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的としており、セルフ用品でも事業所内での感染症予防対策として、食堂やトイレの手洗い場14箇所のレバー水栓をリクシル社製の自動水栓装置に取替え設置しました。(写真)自動水栓装置は手をかざすだけで水が出て、以前より気軽に手洗いができるようになりました。従来のレバー水栓は抗菌仕様になっておらず、職員が毎日定時に消毒を行っていましたが、清掃の保持には十分でなく、新型コロナウイルスやノロウ

イルスなどの感染症への不安が絶えずありました。さらにレバー水栓はご利用者にとって水量の調整に必要な力の入れ加減が難しい場合もあり、勢いよく水を出し過ぎて衣服を濡らしてしまったり、力の入れ過ぎでレバー水栓本体が故障して使用不能になってしまうこともありました。

今回競輪の補助事業で設置しました14箇所の自動水栓装置は事業所内での感染症予防対策だけでなく、手洗いの際にご利用者の不便の解消にも大いに役立てることができました公益財団法人JKA様には、あらためて感謝を申し上げます。

(丸子)



取替前



取替後